

# 平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

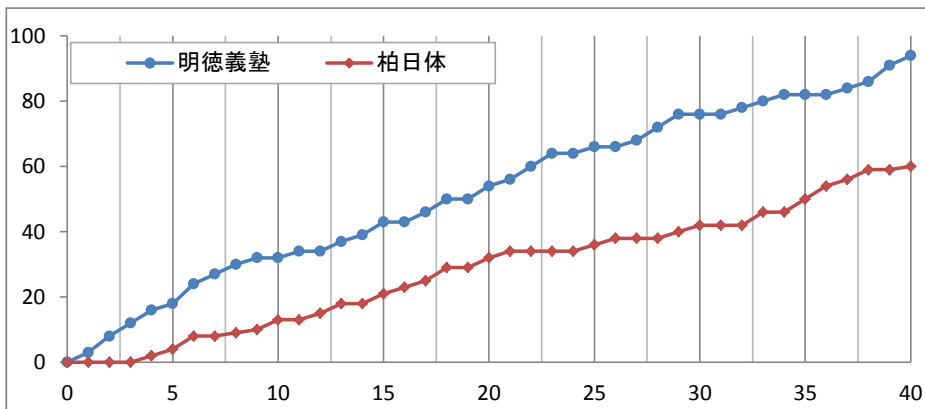
男子 2回戦  
主審 山内 俊幸  
副審 和田 敏文

明德義塾 94 (高知) ○

60 柏日体 ● (千葉)

32 - 13  
22 - 19  
22 - 10  
18 - 18

No. 30e1 日時: 2013年7月30日(火) 10:00 会場: 大分県立総合体育館



## 明德義塾

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 奥野 友章 (C)	22	0	10	2	4
5	* 堀家 和幸	13	0	6	1	4
6	* 村山 龍之介	12	2	2	2	2
7	前田 聡司	6	0	2	2	0
8	盛島 ショーン	3	1	0	0	0
9	濱田 直希	3	1	0	0	0
10	松井 風太	6	1	1	1	2
11	武藤 優太	0	0	0	0	0
12	* 秀島 嶺次	8	0	4	0	4
13	永田 祐也	0	0	0	0	1
14	* AYUEN PETER MAJOK	21	2	5	5	1
15	濱田 雷斗	0	0	0	0	0
コーチ	瀬田 幸穂					
合計		94	7	30	13	18

## 柏日体

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 松岡 修平	17	2	4	3	2
5	* 保岡 龍斗	7	0	2	3	3
6	高梨 和哉	11	1	4	0	1
7	小林 岳	0	0	0	0	0
8	* 島根 和也	7	0	3	1	1
9	小澤 誠一	0	0	0	0	0
10	ディオフ グレゴアール	13	0	6	1	3
11	* 堀内 孟	0	0	0	0	4
12	小野 蒼太	3	0	1	1	0
13	* 宮本 拓実	0	0	0	0	0
14	陈 浩	2	0	1	0	0
15	土屋 哲平	-	-	-	-	-
コーチ	野澤 亨					
合計		60	3	21	9	14

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦評

柏日体の1-3-1に対し、明德義塾#14の連続3Pでゲームはスタート。明德義塾はルーズマンツーマンでシュートに対してプレッシャーをかけ、柏日体はなかなか得点が取れない中、#4や#5のゴール下でがんばりをみせる。柏日体の前からのゾーンに対して明德義塾は#4のボール運びや#12のゴール下シュートなどで着実に得点を重ね、さらに2-1-2のゾーンプレスなどチェンジングDefで柏日体を苦しめ32-13で明德義塾リード。第2ピリオド明德義塾のチェンジングDefに対し、柏日体は#6の3Pや#10のダンクシュートなどで流れを引き戻そうとするが、明德義塾は柏日体のゾーンに対し、しっかりとボールをつなぎ、#8、#6、#10の3Pや#14のインサイドプレイで得点を重ね、54-32明德義塾リードで前半を終了。第3ピリオド、柏日体は#10のパワープレイでまず得点。2-1-2にDefを変えるが明德義塾#4のドライブからのシュートや#14のインサイドプレイなどを許し、なかなか追いつくことができない。残り1分21秒明德義塾#14が負傷し、明德義塾が2-3ゾーンになると柏日体#6の得点で76-42、第4ピリオドに望みをつなぐ。第4ピリオドは明德義塾2-3のゾーン、柏日体は1-2-1-1のゾーンプレスから1-3-1にDefを戻すが、明德義塾#4のボール運びをなかなか止められない中、柏日体#10のインサイドや#4の3Pなどで応戦する。柏日体は最後までボールをオールコートで追いかけて、活路を見出そうとするが、点差はなかなか縮まらない。終始、ゲームの主導権をとり続けた明德義塾が94-60で3回戦にコマを進めた。

記者 村上 重行 (所属) 大分県バスケットボール協会